

アウトセット FK-100(ブラケットレール)

▶▶製品紹介 160～163

開き戸
金具

1

引戸
金具

2

上吊式
引戸金具

3

AFD

HR

SD

連動引戸

オプション

引戸錠

4

移動
間仕切
金具

5

室内用
アルミ
建具

6

折戸
金具

7

取手・
引手

8

スライド
丁番

9

スライド
ワイヤー
バスケット

10

収納・
吊金具

11

その他の
家具金物

12

物干金具・
諸金具

13

設計
施工
ガイド

会社案内

使用条件

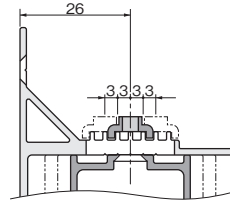
一般住宅屋内用木製引戸(浴室には使用できません) ◇引戸の総質量:30kg以下(引戸1枚) ◇引戸の厚さ:24～40mm
◇引戸の幅:590mm以上 ◇使用温度範囲:5℃～40℃ ◇クローズ速度調整:調整できません

設計ガイド

■金具の納まり参考図 ※下部ガイドの詳細は、670ページをご参照ください。

上部レールおよび吊り車

レール調整可能範囲



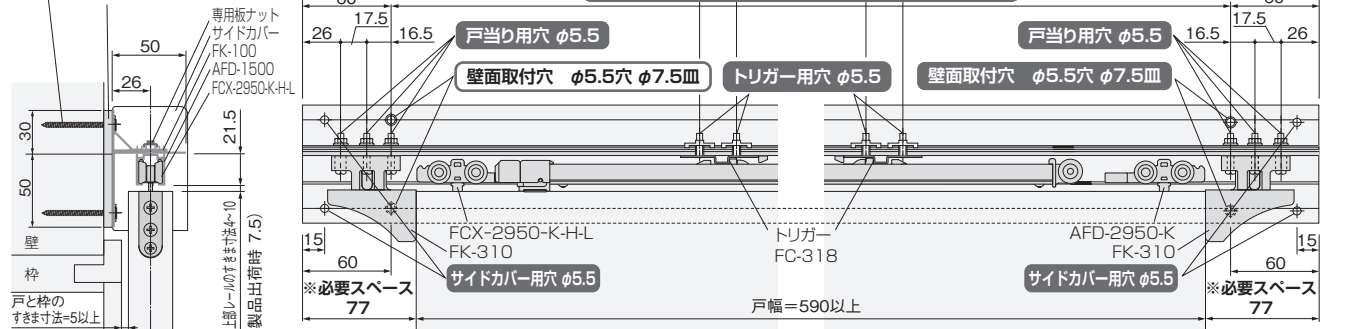
レール加工時のご注意

- レールには左右勝手があります。正面から見て左側の取付け穴を基準に施工しますので、レールをカットする場合は右側をカットしてください。
- 「★レール組み立て穴および壁面取付穴」は加工済みです。それ以外の穴はすべて別途加工が必要となりますので、以下の図を参考に穴加工をしてください。
- レール端部と戸当り面の距離を77mm以上にしてください。戸当りをレール端部寄りに設置すると、戸が過度に戸当りに当たった際に、レール端部が変形するおそれがあります。

レール固定ねじは添付されていません。別途皿タッピンねじ4×50(推奨)をご使用ください。

壁面からレールを持ち出したい場合は、別途スペーサーをご用意ください。

専用板ナット
サイドカバー
FK-100
AFD-1500
FCX-2950-K-HL



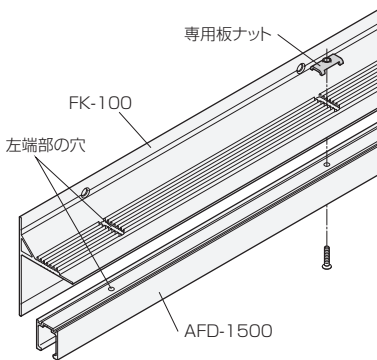
加工済みの穴 後加工が必要な穴

施工ガイド

■金具の取付け方法 ※吊り車や下部ガイドの詳細は、652ページをご参照ください。

1.レールの取付け

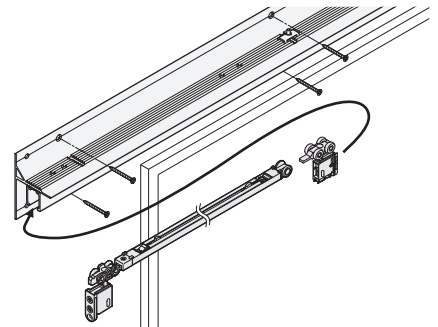
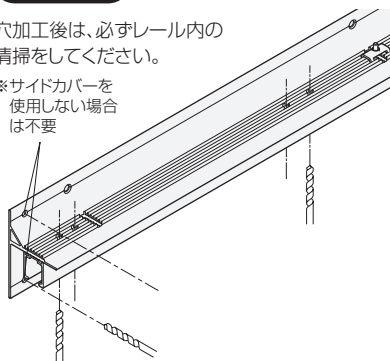
- ①FK-100と上部レールを専用板ナットで組立てます。※左端部の穴は戸当りの取付けに使用します。
- ②「設計ガイド」の加工寸法を参考に、レールに穴加工をします。戸当りやトリガー用の穴は上部レールの内側から加工します。
- ③上部吊り車をレールに挿入し、レールを壁面に固定します。サイドカバーを使用する場合はこの時に取付けます。



ご注意

穴加工後は、必ずレール内の清掃をしてください。

※サイドカバーを使用しない場合は不要



2.戸当りの取付けと戸の吊込み

- ①上部戸当りをレールに取付けます。
- ②652ページを参考に、トリガーと下部ガイドを取付け、戸を吊込みます。
- ③652ページを参考に、戸の位置調整をし、ソフトクローズの初回動作を確認します。
- ④下部戸当りを上部戸当りと位置を合わせ、床に取付けます。

